

### 中学校 学習指導要領解説と英検3級タスクとの対応関係

・初歩的な英語を聞いて話しての意向などを理解できるようにする。

会話の最後の発話に対する応答として最も適切なものを補う。

会話の内容に関する質問に答える。

短いパッセージの内容に関する質問に答える。

・初歩的な英語を用いて自分の考えを話すことができるようにする。

イラスト中の人物の行動や物の状況を描写する。

日常生活の身近な事柄についての質問に答える。

・英語を読むことに慣れ親しみ、初歩的な英語を読んで書き手の意向などを理解できるようにする。

会話文の空所に適切な文や語句を補う。

パッセージの内容に関する質問に答える。

会話文の空所に適切な文や語句を補う。

・英語を書くことに慣れ親しみ、初歩的な英語を用いて自分の考えなどを書くことができるようにする。

日本語を読み、その意味に合うように与えられた語句を並べ替える。

13

© Eiken Foundation of Japan, All rights reserved

### 高等学校 学習指導要領解説(コミュニケーション英語Ⅰ/Ⅱ)と英検2級タスクとの対応関係

・事物に関する紹介や対話などを聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点を捉えたりする。

・事物に関する紹介や報告、対話や討論などを聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。

会話の内容に関する質問に答える。

短いパッセージの内容に関する質問に答える。

・説明や物語などを読んで、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。また、聞き手に伝わるように音読する。

・説明、評論、物語、随筆などについて、速読したり精読したりするなど目的に応じた読み方をする。また、聞き手に伝わるように音読や暗唱を行う。

60語程度のパッセージを音読する。

文脈に合う適切な語句を補う。

パッセージの空所に文脈に合う適切な語句を補う。

パッセージの内容に関する質問に答える。

・聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて話し合ったり意見の交換をしたりする。

・聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、話し合うなどして結論をまとめる。

ある事象・意見について自分の意見などを述べる。

日常生活の一般的な事柄に関する自分の意見などを述べる。

・聞いたり、読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、簡潔に書く。

・聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについてまとまりのある文章を書く。

短文または会話文を読み、前後関係に合うように与えられた語句を並べ替える。

14

© Eiken Foundation of Japan, All rights reserved

語いと文法に関しては、中学校・高等学校 学習指導要領解説及び検定教科書を参考に問題を作成。

級	文法レベル	語いレベル
1級	文法事項に焦点を当てた出題はなし。	社会性の高い、幅広い話題に対応できる語い。 ※特別な専門知識を前提とする出題はなし。
準1級		
2級	高等学校学習指導要領に示された「文型（文構造）および検定教科書での使用状況を参考にして作成。	高等学校教科書に出ているすべての語いをデータベース化し、問題作成時に参照。
準2級		
3級	中学校学習指導要領に示された「文型（文構造）および検定教科書での使用状況を参考にして作成。	中学校教科書に出ているすべての語いをデータベース化し、問題作成時に参照。
4級		
5級		

英検Can-doリスト

20000人を超える英検1級から5級の合格者への大規模アンケート調査を実施し、「英語を活用して何が出来るか」をリスト化。





## 海外留学としての活用

・アメリカ・オーストラリア・カナダにおいて**370校**を超える高等教育機関における入学時の語学資格要件として認定。

全米で日本人留学生の多い大学  
(学部課程) **TOP 5校全て**において  
英検が認定

1. Kapiolani Community College  
(2級A HA州)
2. Santa Monica College  
(2級 CA州)
3. El Camino College  
(2級A CA州)
4. Orange Coast College  
(準1級 CA州)
5. De Anza College  
(2級A CA州)

出展: Country Locator Report 2012-13, IIE



19

## 入試優遇制度(2014年度)

点数加点や判定優遇を含む措置

	推薦入試	AO入試	一般入試
英検	198 26.8%	137 18.5%	32 4.3%
TOEFL	135 18.2%	109 14.7%	27 3.6%
TOEIC	154 20.8%	123 16.6%	28 3.8%
その他	92 12.4%	59 8.0%	14 1.9%
計	206 27.8%	142 19.2%	34 4.6%

英語教育の在り方に関する有識者会議 英語力の評価及び入試における外部試験活用に関する小委員会 配布資料より抜粋

従来型の推薦・AO入試・一般入試においても英検は広く活用されている。

学校区分	入試区分	学校数	出願条件	出願優遇	科目免除	点数加算	判定優遇	その他
大学	一般	63	9	-	9	11	20	24
	推薦	356	235	34	12	84	86	123
短大	一般	56	5	-	6	7	21	20
	推薦	151	34	11	4	33	53	44
高专	一般	7	-	-	2	2	-	3
	推薦	10	1	1	-	7	1	2
国公立高校	一般	129	2	-	-	65	40	27
	推薦	101	21	2	-	16	47	18
私立高校	一般	223	7	43	5	95	89	30
	推薦	305	43	130	6	108	78	45
中学校	一般	43	4	2	-	8	24	8
	推薦	8	4	1	-	-	4	2
	帰国子女	12	1	1	-	1	10	1

大学の例

東京大学・一橋大学・上智大学  
広島女学院大学・大分大学  
学習院大学・名古屋外国語大学  
長崎県立大学・函館大学  
国際教養大学・静岡産業大学  
秋田大学等

20

単位認定制度(2014年度)

英語科目の授業における単位認定措置

学校区分	全体	国公立	私立
全体	1046	745	301
大学	252	72	180
短大	63	2	61
高専	43	42	1
高校	688	629	59



21

日本全国の各地域で英語教育に取り組む先生方へのインタビューを通して英検のクオリティーを高める試み。

<p>中学教員</p>  <p>「英語インタラクティブフォーラム」を英検で解禁ある生徒を伸ばす</p> <p>新潟市立若井中学校 2014.04.30 <a href="#">Read More</a></p>	<p>高専学教員</p>  <p>コミュニケーション活動を通じて高まる総合的な英語力</p> <p>新潟市立万代西高等学校 2014.04.30 <a href="#">Read More</a></p>	<p>高専学教員</p>  <p>少人数での徹底した英語研習会で、世界に羽ばたく生徒を育成</p> <p>大津市立津島高等学校 2014.04.30 <a href="#">Read More</a></p>
<p>中学・高専学教員</p>  <p>自主性を重んじた学習でつかみとる英語白熱</p> <p>本郷中学校・本郷高等学校 2014.04.30 <a href="#">Read More</a></p>	<p>公立校・他校</p>  <p>青い海、輝く太陽。羽ばたく高知の子どもたち</p> <p>高知大学 教授 藤田恒夫 2014.04.30 <a href="#">Read More</a></p>	<p>中学教員</p>  <p>学び合いを大切にした教育で学習意欲を高める</p> <p>大田市立桐林中学校 2014.04.30 <a href="#">Read More</a></p>
<p>高専学教員</p>  <p>「英検スーパーカム」で地域ぐるみの英語力向上を目指す</p> <p>聖カテリナ女子高等学校 2014.04.30 <a href="#">Read More</a></p>	<p>中学・高専学教員</p>  <p>地域や世界に貢献する人間を育てるために</p> <p>広島新田中学校・高松学校 2014.04.30 <a href="#">Read More</a></p>	<p>公立校・他校</p>  <p>故郷を豊かに語るよう 小中一貫英語で金沢を元気に!</p> <p>金沢市 2014.04.30 <a href="#">Read More</a></p>

22

日本全国の各地域で英語教育に取り組む先生方へのインタビューを通して英検のクオリティーを高める試み。

## 島根県立松江東高等学校の例

「今から15年前、同校に英語教員として赴任しましたが、すでに当時から和訳先渡し  
の授業や、オールイングリッシュでの授業を推進していました。その方式で学ん  
だ生徒たちは大学受験でも優秀な成績を残し、オールイングリッシュの授業でも  
受験に対応できるということが証明できたのです」  
村上浩二校長



「授業において特に心掛けていることは、クイックレスポンスを意識した活動です」  
服部明奈先生



「生徒にコメントを書くときには、良いところを見つけて褒めるように心掛けて  
います。それが生徒の学習へのモチベーションにつながっていると信じています」  
サラ・ブレンクホーン先生



「イングリッシュダイアリーなどの活動を通し、生徒の英語力は伸びてきており、  
チャレンジする気持ちや自信につながっています。それは、英検の受験結果を見  
てもはっきりと感ずることができます」  
緒方孝先生



23

大学入試や日頃の学習成果検証として活用されるテストとして、従来の英検を  
より望ましい試験仕様とするため、以下の改善を行う予定です。

## スコア化

英検の合否に加えてCEFRをベースとした4技能型テストの結果  
比較を可能とする統一尺度CSE(Common Scale for English)を元  
に算出されるスコアを追加し、各級合格者内および他級受験者  
の結果と比較することやTEAP・IELTS等の資格・検定試験結果と  
比較することが可能になります。

24

大学入試や日頃の学習成果検証として活用されるテストとして、従来の英検をより望ましい試験仕様とするため、以下の改善を行う予定です。

## ライティング導入

2級以下に「与えられたトピックに対して論理的に意見と根拠を述べるタスク」を導入するべく現在開発中です。

※導入時期は今後発表予定。

大学入試や日頃の学習成果検証として活用されるテストとして、従来の英検をより望ましい試験仕様とするため、以下の改善を行う予定です。

## 英検CBT

従来の英検に加えて英検CBTを追加することで受験回数を増加し、受験しやすさを向上。

・2015年1月検定試験では  
全国12会場での実施を予定

・今後準会場(学校ベース)用  
タブレット型を開発し、全国300箇所  
を目標に基盤を整備中。



島しょ部を含む日本全国を本会場・準会場で網羅

本会場: 全国約230都市・400会場

準会場: 全国約17000



英語教員・小学校教員への助成制度あり

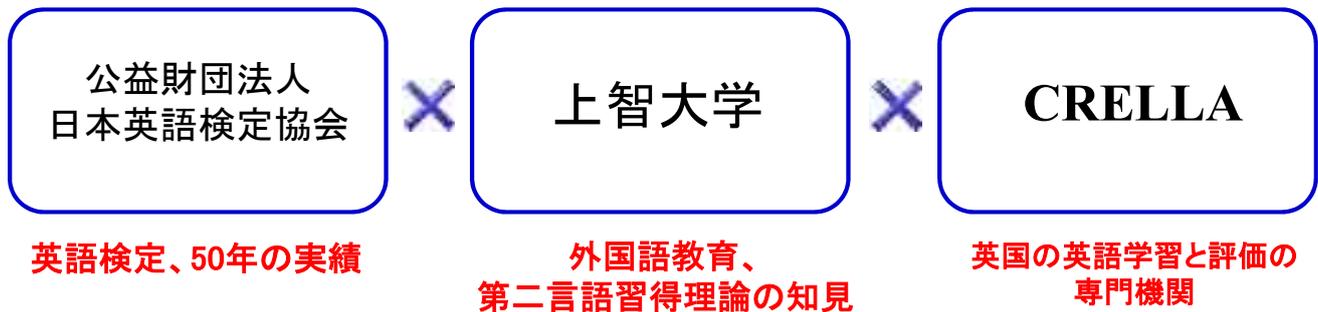
本会場	1級	準1級	2級	準2級	3級	4級	5級
	8,400円	6,900円	5,000円	4,500円	3,200円	2,100円	2,000円
準会場	1級	準1級	2級	準2級	3級	4級	5級
	-	-	4,600円	4,100円	2,800円	1,600円	1,500円

英語担当教員	1級	準1級	
	4,000円	3,000円	
小学校教員	1級	準1級	2級
	4,000円	3,000円	2,500円



## アカデミック英語能力判定試験(ティーブ)

TEAPは5年の歳月をかけ、上智大学と共同開発したテスト。  
Speaking, Writingは、専門機関CRELLAの監修のもと、開発。  
公開試験初年度(2014年)受験者数、約10,000人。

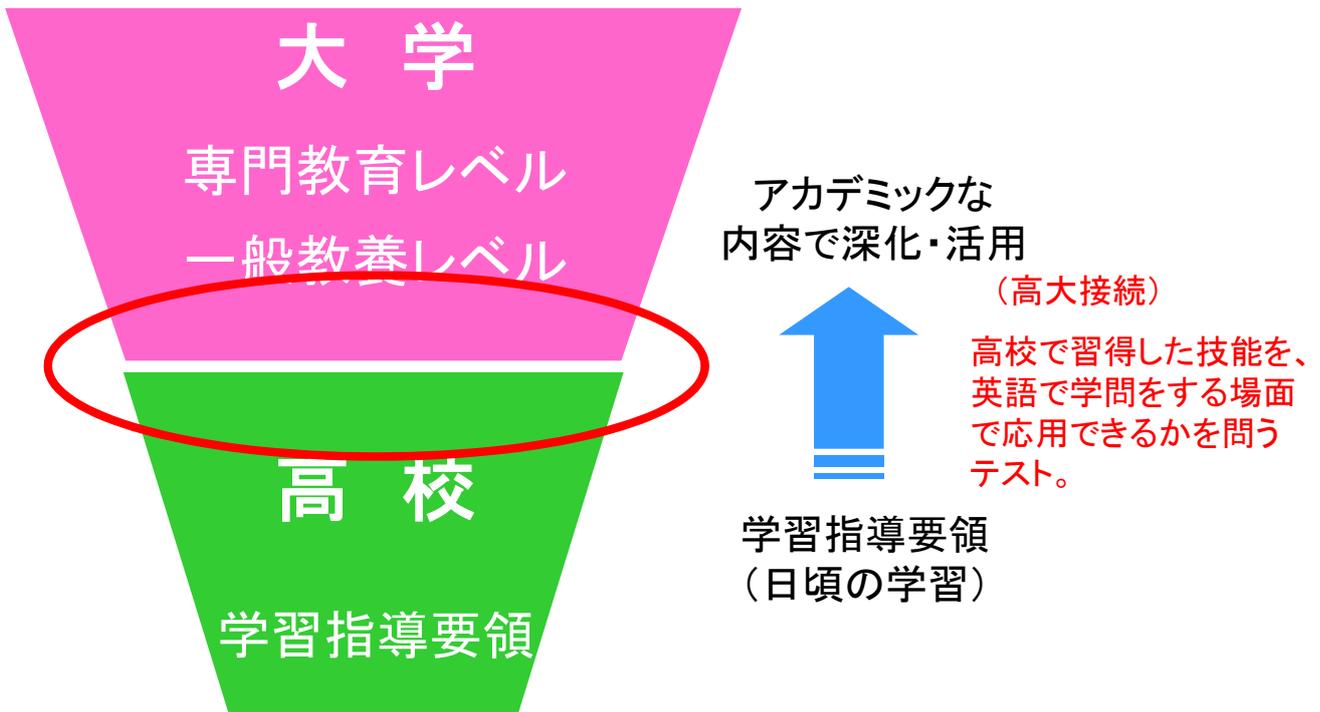


29

大学入試を主目的とした4技能型テストです。

- ① (目的) アカデミックな場面での英語運用能力を測ります。  
⇒英語で学問をするレディネスを測るテスト  
(英語で講義を受ける、意見を述べる、資料文献を読む等)
- ② (内容) 学習指導要領の考え方、内容に配慮し、高大接続を意識した出題内容です。
- ③ (出題レベル) 英語のレベルは準2級～準1級 (A2～B2)の範囲。

30



31

大学での授業・学習で遭遇する可能性の高い内容・課題を出題  
(ただし、専門的な知識を前提とした出題はない。)



- × 買い物で店員とのやりとり
- 発表に関する学生と教授のやりとり

(公開見本問題 リスニング Part 1Bより)

★No.15  
 ★★Good morning, class. Next Monday, instead of my usual biology lecture, we'll be having a guest speaker—a former graduate student who took this course 10 years ago. Last year she spent several months on a research ship studying coral reefs. She'll be making a 30-minute presentation about the findings for us. Afterwards, there'll be a Q-and-A session to take any questions you may have for her.  
 ★Question: What will students do in next Monday's class?



…授業においてコミュニケーション能力の育成を図るためには、言語の使用場面と働きを明らかにし、具体的な文脈を想定した上で指導に当たることが重要である。  
(学習指導要領「第3章 英語に関する各科目に共通する内容等」より)

32

■PBT形式

技能	試験時間	問題数	解答方式
Reading	70分	60問	マークシート(4択)
Listening	50分	50問	マークシート(4択)
Writing	70分	2問	解答用紙への記入
Speaking	約10分	4問	面接(面接官と1対1)

※ SpeakingとWritingの採点は認定された採点者によって行われる。

Production & Interaction を評価する。  
(産出) (やり取り)

面接委員とのリアルタイム双方向対話により、  
話者を意識したコミュニケーション力の測定が可能。



**Part 2** 受験者がExaminerにインタビュー (ロール・プレイ型)  
下の例題では、「高校の先生にインタビューをする」という設定で受験者が演じます。

見本トピックカード

Begin your interview with this sentence: "Hello, may I ask you some questions?"

Ask questions about :

- The grade he/she teaches
- The subjects he/she teaches
- Problems in class
- Advice for future high-school teachers



TEAP CBT(後述)でも、リアルタイム双方向対話  
を実現すべく実証実験中。

From Green, Unaldi & Weir (2009)

	英国の大学の参考書	IELTS
AWL	10.51%	7.90%

TEAP	1級	準1級	2級	準2級
5.2%	7.9%	5.4%	4.5%	0.7%

➤ Academic Word List (AWL): アカデミック語彙570語  
アカデミックのTLUテキストに関する高頻度に登場する語彙 (Coxhead, 2000)

35

TEAPリーディングテストで用いられている語彙の95%を網羅するために必要な語彙数の目安

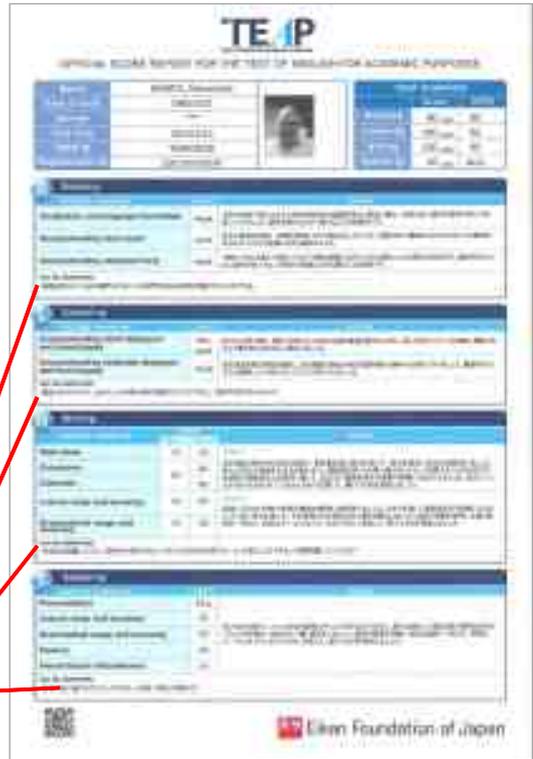
\* BNC = British National Corpus

英検	BNC 14レベル		TEAP	IELTS
	語数	レベル		
	7000以上	Lvl 7-14		
1級	6000	Lvl 6		IELTS
準1級	5000	Lvl 5		
2級	4000	Lvl 4	TEAP	
	3000	Lvl 3		
準2級	2000	Lvl 2		
	1000	Lvl 1		

36

成績はスコア(100点制), CEFRLレベル, can-do記載

	スコア	CEFR
<b>R</b>	20~100	Below A2 ~B2
<b>L</b>	20~100	Below A2 ~B2
<b>W</b>	20~100	Below A2 ~B2
<b>S</b>	20~100	Below A2 ~B2



★Can-do statementsの表示

37

\* Can-do Statementsについて

Can-do Statements (抜粋例)

Reading	
レベル	Can-do Descriptors (抜粋)
A2	簡単な説明文を理解することができる。(外国の生活や文化紹介の教材など)
	簡単に描かれた図や表から、必要な情報を得ることができる。(調査結果のグラフなど)
B1	簡単な内容であれば、まとまりのある英文の要点を整理しながら読むことができる。(講義や研修の課題図書や資料など)
	資料などにおいて、図や表と英文を関連させて理解することができる。
B2	英字新聞で社会的な出来事に関する記事を理解することができる。(The Japan Times / The Japan News/ The New York Timesなど)
	自分の専門分野に関連した専門性のある資料から情報や考え、意見を読み取ることができる。

Listening	
レベル	Can-do Descriptors (抜粋)
A2	相手の出身地や出身校など関する簡単な紹介や説明を聞いて理解することができる。(場所、人数、特徴など)
	授業や研修で英語の指示を理解することができる。(例: Answer the question on page 27. / Give some examples of ...)
B1	興味・関心のある話題に関する講義やプレゼンテーションであれば、その要点を理解することができる。
	授業などでの議論で、その内容を理解することができる。(文化の違い、教育制度の違いなど)
B2	講義やプレゼンテーションなどにおいて、図や表と説明内容を関連させて理解することができる。
	興味・関心のある話題に関する講義やプレゼンテーションであれば、その細かい内容を理解することができる。

38

### Can-do Statements (抜粋例)

Writing	
レベル	Can-do Descriptors (抜粋)
A2	自分の将来の夢や希望について、書くことができる。(訪れたい国、やりたい仕事など)
	簡単な申込書の記入欄を書くことができる。(会員登録の名前、住所など)
B1	話の展開を示す語句や表現を適切に用いて書くことができる。(As a result, ... / On the other hand, ... など)
	パラグラフ(段落)の基本的な構造を踏まえて書くことができる。(主題文、支持文など)
B2	調べたことについて、まとまりのある文章を書くことができる。(課題の小論文など)
	社会的な話題について、いろいろな考えや視点を整理して書くことができる。

Speaking	
レベル	Can-do Descriptors (抜粋)
A2	自分の将来の夢や希望について、話すことができる。(訪れたい国、やりたい仕事など)
	興味・関心のある話題であれば、自分の意見を述べるができる。
B1	話の展開を示す働きをする語句や表現を用いて、わかりやすく話すことができる。(First, ... / Second, ... / To sum up, ...など)
	印象に残った出来事について、まとまりのある話をするができる。(旅行、イベントなど)
B2	複数の提案や意見について、それぞれの長所・短所を比較して、話題となる問題の視点を説明することができる。
	討論会などに参加して、社会的な話題について意見交換をすることができる。(異文化理解、自国の教育事情など)

39

### ■思考力・判断力・表現力とは

「知識・技能を活用して、自ら課題を発見し、その解決に向けて探求し、成果等を表現するために必要な思考力・判断力・表現力等の能力」

第21回高大接続特別部会配付資料  
(平成26年10月24日)より



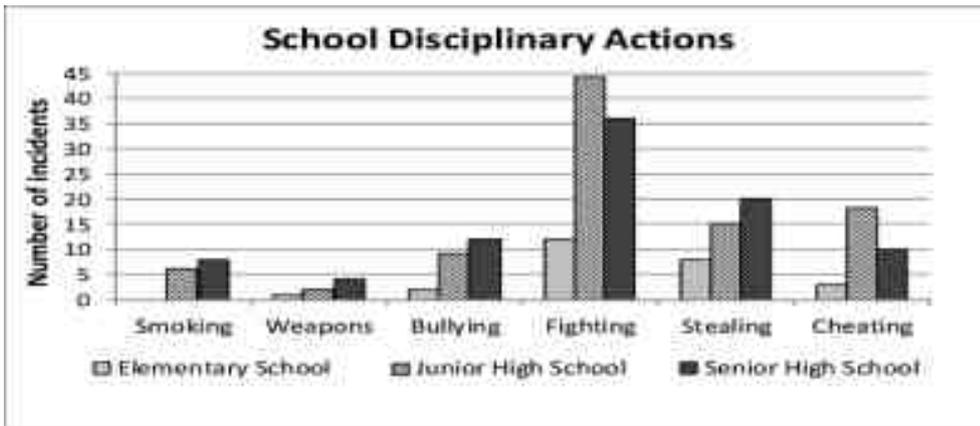
- ※ 「教科を超える思考力・判断力・表現力」としては、たとえば以下のような力が挙げられる
- ・ 言語に関する思考力・判断力・表現力(読解力、要約力、表現力、コミュニケーション力等を含む。)
  - ・ 数に関する思考力・判断力・表現力(統計的思考力、論理的思考力、図やグラフを描いたり読んだりする力等を含む。)
  - ・ 科学に関する思考力・判断力・表現力(モデルをつくらせて説明する力、計画を立てる力、抽象化する力、大ざっぱに推定する力等を含む。)
  - ・ 社会に関する思考力・判断力・表現力(合理的思考力、歴史や社会の問題を特定し、議論の焦点を定める力、矛盾点をあらわにする力等を含む。)
  - ・ 問題発見・解決力(答えのない問題に答えを見出す力、問題の構造を定義する力、問題解決の道筋を文脈に応じて定める力等を含む。)
  - ・ 情報活用力(情報を収集する力、情報を整理する力、情報を表現する力、情報を的確に伝達する力等を含む。)



TEAPのタスクではアカデミックなトピックに対する4技能にわたる英語の運用能力を問うだけでなく、文章の構成や図表との関連を考えながら読み解いたり、受験者自身の知識を活用しながら論理的に意見を述べる・議論をする能力が求められることから、「思考力・判断力・表現力」を評価するテストと言える。

40

Reading



英文の内容とグラフとの関連などを考えながら、情報を統合し、論理的に答えを導き出すことを求められるタスク。図表を読み解く能力。論理的思考力が求められる。

School officials in the city of Winston are working to limit the number of disciplinary actions in their schools. Based on the above graph, which strategy would be most effective in junior high schools?

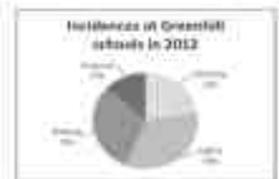
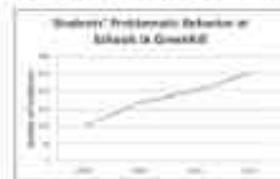
- 1 Making more effort to educate students about the health risks of smoking.
- 2 Holding workshops about study skills and exam-taking strategies.
- 3 Providing instruction on how to resolve conflicts peacefully.
- 4 Banning valuable items such as electronics and cell phones in schools.

Writing

立場の異なる2種類の英文、およびグラフの情報を関連させながら読み解き、要約をした上で、どちらの立場をサポートするか自らの意見と根拠を表現するタスク。読解力、情報整理力、要約力、批判的思考力や論理的表現力が求められる。

Task B

Each teacher has asked you to write an essay for class using the information below. Evaluate the situation concerning schools in Grenada and summarize the main points about the solutions that have been suggested. In your conclusion, say which of the solutions you think would work the best based on the reasons given. The should write about 200 words.



**Education News**

There are several ways to deal with the problems in Grenada's schools. Rita Parker, the principal at North Grenada High School, thinks that giving teachers more knowledge about behavioral issues is the first step. Parker writes about his ideas at a recent meeting with parents.

"We have to educate teachers better about problems like drug use and bullying," Parker says. He also pointed out that teachers at home can lead to behavior problems at school. "Our teachers need more information about this," he said. Parker wants to help parents realize the impact that children's behavior could have on their children's future. The classes would help them understand the problems among other things.

However, Parker suggested that other ideas are also necessary for schools according to some studies. Students are more confident talking to teachers than to parents. One reason is that students can talk to someone in private. This allows students to discuss their feelings, thoughts, and personal experiences more easily. "Perhaps more importantly," said Parker, "teachers are trained to be good listeners." Many parents often just blame the students, but can advise about personal problems. Parker wants to help teachers learn more about their own families.

**LETTERS TO THE EDITOR**

Dear Editor,

The situation at Grenada's schools is serious and requires immediate action. I would like to offer some advice, based on the many years of experience as a junior high school teacher. First, the cause is not local schools, it's simply too large. Teachers cannot handle primary students' behavior. Research has shown that when children receive class-wide student performance incentives, teachers can spend more time with each student, and students get to know their teachers better. This may not solve all of the current problems, but it is a great place to start.

I also believe that many teachers do not understand the challenges faced by today's students. The best way to solve this problem is to give teachers better training, the available. They could attend classes to learn about how student behavior is affected by stress at home. The classes could also provide information about new kinds of illegal drugs and what their dangers are. If teachers do not have the type of special training, they will not be able to help students. The problems in our schools will only get worse.

Finally, I want to thank all of our teachers for their hard work.

Sincerely,  
Robert Lee

## Speaking



### Q & A (質問は複数)

Examinerから複数の話題について質問されます。

- Should parents limit children's use of the Internet?
- Are there any advantages to studying online rather than in a classroom?
- Do you think reading newspapers is better than watching the news on TV?
- Do you think social media such as Facebook and Twitter are changing the way people interact?

社会性のあるトピックに関する質問について、受験者が日頃の生活や学習で身につけた知識を活用して意見を述べ、その根拠を述べて議論を展開することが求められるタスク。論理的思考力、表現力、コミュニケーション力が求められる。

### ■ 学習指導要領との対応 (問題形式ごとに)

Reading				
Section	Skill focus	Related TLU task	CEFR level	National Curriculum「本文」
Part 1	語彙・語法	大学生が遭遇する可能性の高いアカデミックな文章を理解するのに必要な語彙語法の知識	A2~B2	・未知の語の意味を推測したり背景となる知識を活用したりしながら聞いたり読んだりすること。p21
Part 2A	図表の読み取り	大学生が遭遇する可能性の高い視覚情報(図表)を読み取ったり内容を類推する力	A2~B1	・説明や物語を読んで、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。p14 ・論点や根拠などを明確にするとともに、文章の構成や図表との関連などを考えながら読んだり書いたりすること。p21 ・未知の語の意味を推測したり背景となる知識を活用したりしながら聞いたり読んだりすること。p21
Part 2B	掲示・Eメールなどの読み取り	大学生が遭遇する可能性の高い重要な情報(掲示・Eメールなど)を読み取る力	A2~B1	・説明や物語を読んで、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。p14 ・未知の語の意味を推測したり背景となる知識を活用したりしながら聞いたり読んだりすること。p21
Part 2C	短い英文の読み取り	大学生が遭遇する可能性の高いアカデミックな文章をパラグラフ単位で読み取る力	A2~B2	・説明や物語を読んで、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。p14 ・未知の語の意味を推測したり背景となる知識を活用したりしながら聞いたり読んだりすること。p21
Part 3A	長い英文の読み取り	大学生が遭遇する可能性の高いアカデミックな文章を論理の流れを追って読み取る力	B1~B2	・説明や物語を読んで、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。p14 ・未知の語の意味を推測したり背景となる知識を活用したりしながら聞いたり読んだりすること。p21
Part 3B	長い英文の読み取り(図表も含む)	大学生が遭遇する可能性の高い視覚情報(図表)を含むアカデミックな文章を読み取り内容を類推する力	B1~B2	・説明や物語を読んで、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。p14 ・論点や根拠などを明確にするとともに、文章の構成や図表との関連などを考えながら読んだり書いたりすること。p21 ・未知の語の意味を推測したり背景となる知識を活用したりしながら聞いたり読んだりすること。p21

■学習指導要領との対応(問題形式ごとに)

Listening				
Section	Skill focus	TLU task	CEFR level	National Curriculum「本文」
Part 1A	短い会話の聞き取り	大学生が大学で話す可能性の高い相手(教授・アドバイザー・留学生など)との会話を聞き取る力	A2~B1	・事物に関する紹介や対話などを聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。p13 ・未知の語の意味を推測したり背景となる知識を活用したりしながら聞いたり読んだりすること。p21
Part 1B	短い英文の聞き取り	アカデミックな内容に関する短めの講義やアナウンスから大事な情報を聞き取る力	A2~B1	・事物に関する紹介や対話などを聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。p13 ・未知の語の意味を推測したり背景となる知識を活用したりしながら聞いたり読んだりすること。p21
Part 1C	短い英文の聞き取り	アカデミックな内容に関する短めの講義やアナウンスから大事な情報及び図表を聞き取る力	A2~B1	・事物に関する紹介や対話などを聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。p13 ・未知の語の意味を推測したり背景となる知識を活用したりしながら聞いたり読んだりすること。p21
Part 2A	長い会話の聞き取り	大学生が大学で話す可能性の高い相手(教授・アドバイザー・留学生など)との長めの2者・3者間の会話を聞き取る力	B1~B2	・事物に関する紹介や対話などを聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。p13 ・未知の語の意味を推測したり背景となる知識を活用したりしながら聞いたり読んだりすること。p21
Part 2B	長い英文の聞き取り	アカデミックな内容に関する英文から大事な情報及び図表を聞き取り図表から得られる視覚情報との統合をする力	B1~B2	・事物に関する紹介や対話などを聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。p13 ・未知の語の意味を推測したり背景となる知識を活用したりしながら聞いたり読んだりすること。p21

■学習指導要領との対応(問題形式ごとに)

Writing				
Section	Skill focus	TLU task	CEFR level	National Curriculum「本文」
Task A	課題文の要約	アカデミックなトピックで書かれた文章を読み取り、内容を要約する力	A2~B1	・論点や根拠などを明確にすると共に、文章の構成や図表との関連、表現の工夫などを考えながら書くこと。また、書いた文章を読み返して推敲すること。P32 ・聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどをまとめ、発表する。P31
Task B	エッセイ	図表を含む複数のアカデミックな情報を統合してエッセイを書く力	B1~B2	・論点や根拠などを明確にすると共に、文章の構成や図表との関連、表現の工夫などを考えながら書くこと。また、書いた文章を読み返して推敲すること。P32 ・聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどをまとめ、発表する。P31 ・聞いたり読んだりした内容について、そこに示されている意見を他の意見と比較して共通点や相違点を整理したり、自分の考えをまとめること。P28

Speaking				
Section	Skill focus	TLU task	CEFR level	National Curriculum「本文」
Part 1	受験者の生活に関する質問	自己紹介などで個人に関することを異なる時刻を用いて表現する	A2	・英語の音的な特徴や内容の展開などに注意しながら話すこと。P32 ・与えられた話題について、即興で話す。また、聞き手や目的に応じて完結に話す。p25 ・与えられた条件に合わせて、即興で話す。また、伝えたい内容を整理して論理的に話す。p30
Part 2	受験者が面接官にインタビュー	インタビューを行う際に対話を始めたり、コントロールしたりする力	B1	・英語の音的な特徴や内容の展開などに注意しながら話すこと。P32 ・与えられた話題について、即興で話す。また、聞き手や目的に応じて完結に話す。p25 ・与えられた条件に合わせて、即興で話す。また、伝えたい内容を整理して論理的に話す。p30 ・聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどをまとめ、発表する。P31
Part 3	1つのテーマに沿ったスピーチ	アカデミックな内容に関して発表を行う力	B1~B2	・英語の音的な特徴や内容の展開などに注意しながら話すこと。P32 ・与えられた話題について、即興で話す。また、聞き手や目的に応じて完結に話す。p25 ・与えられた条件に合わせて、即興で話す。また、伝えたい内容を整理して論理的に話す。p30
Part 4	Q&A	議論やディベートなどで扱われるトピックについて意見を述べその理由を述べる力	B2	・英語の音的な特徴や内容の展開などに注意しながら話すこと。P32 ・与えられた話題について、即興で話す。また、聞き手や目的に応じて完結に話す。p25 ・与えられた条件に合わせて、即興で話す。また、伝えたい内容を整理して論理的に話す。p30

【2015年度入試 TEAP採用大学】

上智大学

- <学部・学科> 全学部全学科(国際教養学部を除く)
- <入試種別> 一般入試(TEAP利用型入試)

一般入試です!  
定員の約20%

立教大学

- <学部・学科> 異文化コミュニケーション学部異文化コミュニケーション学科  
経営学部経営学科, 国際経営学科
- <入試種別> 自由選抜入試での資格に追加

関西大学

- <学部・学科> 外国語学部
- <入試種別> AO入試, SF入試, 指定校推薦入試

立命館アジア太平洋大学

- <学部・学科> アジア太平洋学部, 国際経営学部
- <入試種別> AO入試 活動実績アピール方式

中央大学

- <学部・学科> 経済学部, 商学部
- <入試種別> 自己推薦(経済学部), 海外帰国生等入学試験(両学部)

上智大学のTEAP利用型入試

Before

入学定員

独自入試(学部・学科ごと)  
で全員獲得。



2015年度入試

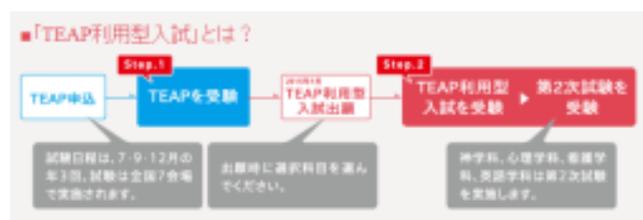
入学定員

①独自入試  
(定員の約80%)

TEAPを利用しない。

②TEAP利用型入試  
(約380人)

TEAPを利用する。



<http://www.sophia.ac.jp/static/teap/>

- ★入試当日に「英語の試験を行わない」
- ★一度の試験で複数学科に出願可能
- ★2学科目からは15,000円引き

完全Web出願化とともに上智大学の  
入試は今年、大きく変わります!

The image shows a screenshot of a TEAP score table. The table has columns for '学部' (Department), '種別' (Type), 'スコア' (Score), and '備考' (Remarks). Several departments are highlighted with callouts:

- 文学部: 95 (English only: 130)
- 外国語学部: 130 (English only: 145)
- 総合グローバル学部: 120
- 理工学部: 90

上智大学のTEAP出願基準スコア

文学部: 95  
英文のみ130

外国語学部: 130  
英語のみ145

総合グローバル学部  
120

理工学部:  
90

\* RLは200点満点

採用大学のTEAP出願基準スコア

\* 2015年度入試では各大学ともR/Lのみ活用。

\* RLは200点満点

大学名	学部	種別	スコア
立教大学	異文化コミュニケーション学部	自由選抜入試	170点以上
	経営学部		120点以上
関西大学	外国語学部	外国語運用能力評価型	155点以上
		将来目標評価型	120点以上
立命館アジア太平洋大学	アジア太平洋学部	活動実績アピール方式	130点以上
	国際経営学部		
中央大学	商学部	英語運用能力特別入学試験	140点以上
	経済学部	自己推薦・海外帰国生等入学試験	

Information TEAP通信

入試から在学中の効果検証までを TEAP で測定

上智大学の採用入試から、TEAPの活用まで。TEAP (アカデミックな英語力を測定) とは、従来の大学受験英語とは異なる、大学での入試に活用される、アカデミックな英語力を測定する試験です。

3年間の調査研究に基づく 成果を振り返りながら

2014年以降の調査研究の結果、TEAPの活用が、大学での入試に活用されるだけでなく、在学中の効果検証にも活用されています。

IELTSを取り入れた授業科目で 学びの場を広げる

2014年以降、TEAPの活用が、大学での入試に活用されるだけでなく、在学中の効果検証にも活用されています。

上智大学の採用入試から、TEAPの活用まで。TEAP (アカデミックな英語力を測定) とは、従来の大学受験英語とは異なる、大学での入試に活用される、アカデミックな英語力を測定する試験です。

大学での学びが広がる 英語能力の向上

TEAPの活用が、大学での入試に活用されるだけでなく、在学中の効果検証にも活用されています。

卒業論文の指導にも活用

TEAPの活用が、大学での入試に活用されるだけでなく、在学中の効果検証にも活用されています。



上智大学 英語学部長 佐藤 隆夫

TEAPとは、 特別に英語力測定が可能な

上智大学の採用入試から、TEAPの活用まで。TEAP (アカデミックな英語力を測定) とは、従来の大学受験英語とは異なる、大学での入試に活用される、アカデミックな英語力を測定する試験です。

TEAPとはどのような試験ですか?

TEAPはアカデミックな英語力を測定する試験です。従来の大学受験英語とは異なる、大学での入試に活用される、アカデミックな英語力を測定する試験です。

TEAPの活用は、どのような場面で?

TEAPの活用が、大学での入試に活用されるだけでなく、在学中の効果検証にも活用されています。

TEAPの活用は、どのような場面で?

TEAPの活用が、大学での入試に活用されるだけでなく、在学中の効果検証にも活用されています。

TEAPの活用は、どのような場面で?

TEAPの活用が、大学での入試に活用されるだけでなく、在学中の効果検証にも活用されています。

TEAPの活用は、どのような場面で?

TEAPの活用が、大学での入試に活用されるだけでなく、在学中の効果検証にも活用されています。

Table with 3 columns: 英語力測定、英語力向上、英語力活用. It shows trends for TEAP usage in various contexts.

2014年度調査結果(上智大学) 英語学部長 佐藤 隆夫

Information TEAP通信

TEAPはアカデミックな英語力を測定でき、 高校生のレベルにふさわしい試験

2015年度以降、立教大学の採用入試から、TEAPの活用まで。TEAP (アカデミックな英語力を測定) とは、従来の大学受験英語とは異なる、大学での入試に活用される、アカデミックな英語力を測定する試験です。

国際的に活躍する大学リーダーシップを育む 一足先の取り組みとして TEAP

立教大学の採用入試から、TEAPの活用まで。TEAP (アカデミックな英語力を測定) とは、従来の大学受験英語とは異なる、大学での入試に活用される、アカデミックな英語力を測定する試験です。

大学入試の改革が、 高校生の学びをも広げる

立教大学の採用入試から、TEAPの活用まで。TEAP (アカデミックな英語力を測定) とは、従来の大学受験英語とは異なる、大学での入試に活用される、アカデミックな英語力を測定する試験です。

国際的に活躍する大学リーダーシップを育む 一足先の取り組みとして TEAP

立教大学の採用入試から、TEAPの活用まで。TEAP (アカデミックな英語力を測定) とは、従来の大学受験英語とは異なる、大学での入試に活用される、アカデミックな英語力を測定する試験です。

大学入試の改革が、 高校生の学びをも広げる

立教大学の採用入試から、TEAPの活用まで。TEAP (アカデミックな英語力を測定) とは、従来の大学受験英語とは異なる、大学での入試に活用される、アカデミックな英語力を測定する試験です。

国際的に活躍する大学リーダーシップを育む 一足先の取り組みとして TEAP

立教大学の採用入試から、TEAPの活用まで。TEAP (アカデミックな英語力を測定) とは、従来の大学受験英語とは異なる、大学での入試に活用される、アカデミックな英語力を測定する試験です。

大学入試の改革が、 高校生の学びをも広げる

立教大学の採用入試から、TEAPの活用まで。TEAP (アカデミックな英語力を測定) とは、従来の大学受験英語とは異なる、大学での入試に活用される、アカデミックな英語力を測定する試験です。

国際的に活躍する大学リーダーシップを育む 一足先の取り組みとして TEAP

立教大学の採用入試から、TEAPの活用まで。TEAP (アカデミックな英語力を測定) とは、従来の大学受験英語とは異なる、大学での入試に活用される、アカデミックな英語力を測定する試験です。

大学入試の改革が、 高校生の学びをも広げる

立教大学の採用入試から、TEAPの活用まで。TEAP (アカデミックな英語力を測定) とは、従来の大学受験英語とは異なる、大学での入試に活用される、アカデミックな英語力を測定する試験です。

国際的に活躍する大学リーダーシップを育む 一足先の取り組みとして TEAP

立教大学の採用入試から、TEAPの活用まで。TEAP (アカデミックな英語力を測定) とは、従来の大学受験英語とは異なる、大学での入試に活用される、アカデミックな英語力を測定する試験です。

大学入試の改革が、 高校生の学びをも広げる

立教大学の採用入試から、TEAPの活用まで。TEAP (アカデミックな英語力を測定) とは、従来の大学受験英語とは異なる、大学での入試に活用される、アカデミックな英語力を測定する試験です。

国際的に活躍する大学リーダーシップを育む 一足先の取り組みとして TEAP

立教大学の採用入試から、TEAPの活用まで。TEAP (アカデミックな英語力を測定) とは、従来の大学受験英語とは異なる、大学での入試に活用される、アカデミックな英語力を測定する試験です。

大学入試の改革が、 高校生の学びをも広げる

立教大学の採用入試から、TEAPの活用まで。TEAP (アカデミックな英語力を測定) とは、従来の大学受験英語とは異なる、大学での入試に活用される、アカデミックな英語力を測定する試験です。



立教大学 英語学部長 佐藤 隆夫

英検協会では高校教員、大学入試関係者、高校生に4技能試験の意義と学習方法が正しく伝わるための普及活動をいたします。

<p>大学入試関係者向け</p>	<p><b>TEAP連絡協議会</b> ・協議会加盟大学および高校教員を対象とした大学入試改革啓蒙セミナー。</p>
<p>中高教員向け</p>	<p><b>英検セミナー</b> ・中高教員を対象とした全国各地で開催されるセミナー。最新の英語教育の動向、および教授法の研修が開催される。</p>
<p>高校生向け</p>	<p><b>TEAP体験受験&amp;説明会</b> ・TEAPの体験受験をきっかけに、4技能を習得する学習方法を学んでいただくセミナー。</p>

53

### ◆TEAP受験料について

	技能	受験料(税込)
パターン1	RL	6,000円
パターン2	RLW	10,000円
パターン3	RLWS	15,000円

- ・受験料は各年度の受験者数、用途に応じて検討。

### ◆試験会場の設置について

- ・2015年度は、10地区(札幌、仙台、東京、神奈川、埼玉、静岡、名古屋、大阪、広島、福岡)において開催
- ・需要が見込まれる地区については、順次公開会場を設置。  
また、状況を鑑みて試験会場の設置を検討。

### ◆受験資格について

- ・2015年度から高校2年生まで受験資格を引き下げ(高3以上⇒高2以上)。

54

#### 4 技能型アカデミック英語能力判定試験 「TEAP(ティーブ)」 CBT(Computer Based Testing) 開発着手のお知らせ ～2016 年度、春のサービス提供をめざす～

公益財団法人 日本英語検定協会（理事長：松川孝一、所在地：東京都新宿区、以下、「英検協会」）は、学校法人 上智学院（理事長：高祖敏明、所在地：東京千代田区紀尾井町7-1、以下、「上智大学」）と共同開発しました4 技能型アカデミック英語能力判定試験「TEAP(ティーブ)」(Test of English for Academic Purposes、以下、「TEAP」)におきまして、このたび、株式会社教育測定研究所（代表取締役社長：高村淳一、所在地：東京都港区、以下、「JEM」）に協力を仰ぎ、従来のペーパーテスト方式(Paper-based Testing、以下「PBT」)に加え、新たにCBT(Computer Based Testing)の開発に着手し、再来年2016 年度、春のご提供をめざすことをここにお知らせ申し上げます。

「TEAP」は、「大学入試を変える」をコンセプトに、外国語教育、第二言語習得理論に知見をもつ上智大学と、英語検定に50 年の実績をもつ英検協会とが、約5 年の歳月をかけて共同開発し、大学で学習・研究する際に必要とされるアカデミックな場面における英語運用能力(英語で資料や文献を読む・英語で講義を受ける・英語で意見を述べる・英語で文章を書く等)をより正確に測定する試験です。末頁に主な特徴を記載しましたのでどうかご参照願います。

今年度2014 年の7 月に初の試験実施がスタートいたしました。全国の高校生、約3,000 名が受験し、今年度二回目となる9 月の試験もさらに受験者が増加し、おかげさまで英語教育関係者や大学入試に従事される各大学の先生方、それに有識者の皆様方から一定のご評価を頂戴しております。一方、ここ最近の我が国の英語教育を取り巻く環境は急速な変化を遂げています。昨年度から大学入試に関する議論が活発化し、教育再生実行会議の第四次提言では、2018 年度を目処にいよいよ抜本的な入試改革の実行が明言されました。さらには知識偏重の1 点刻みの選抜から脱却し、将来的には試験問題データを集積しCBT方式での実施についても言及しています。これもひとえに国が掲げる、「グローバル人材の育成」の方針によるところにほかならず、小・中・高の各段階での英語教育改革の推進にはじまり、大学入試における4 技能(読む・聞く・書く・話す)をバランスよく測定する外部の検定試験の積極活用の動きが加速している現状は当然のことといえます。今後は4 技能の測定にとどまらず、複数の技能を統合し運用する能力や、新学習指導要領に準拠した論理的思考力を加味した、より実践的で多面的な測定テストの開発が求められるものと考えます。英検協会では、こうした状況にいち早く対応するため、「TEAP」におきましても、従来型のPBTに加え、「TEAP」の発展型との位置づけで多様な出題を可能にし、なおかつ受験者の時間や場所の制約を減少させる国際テストの主流であるCBTの導入は必須と判断いたしました。...

(2014年9月30日発表 プレスリリースより抜粋)

55

# IELTS™

## International English Language Testing System (IELTS: アイエルツ)

56

## IELTSとは

International English Language Testing Systemの略で、海外留学や研修のために英語力を証明する際、およびイギリス、カナダ、オーストラリアなどへの海外移住申請をする際に最適なテストです。4技能を筆記試験と面接試験でバランスよく測定します。ケンブリッジ大学英語検定機構、ブリティッシュ・カウンシル、IDP:IELTS オーストラリアの3団体で共同運営されているため、中立的なテスト提供、徹底的な管理体制、試験問題の精査機能が保たれています。日本国内では、公益財団法人日本英語検定協会とブリティッシュ・カウンシルが2010年4月より共同で運営を行っています。

筆記試験 (LRW)



面接試験 (Sp)



受験者数 220万名 (2013)



認定機関 135か国 9,000機関

認定機関	国	IELTSスコア
University of Cambridge	UK	135
British Council	UK	135

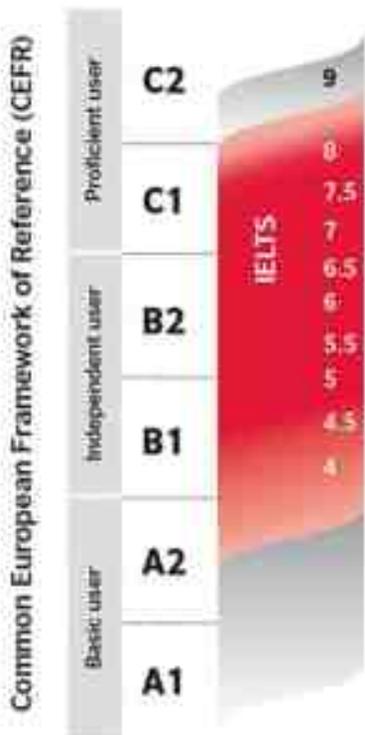


Test Results ※以下表示例 (各技能及び総合点を 0~9.0 のバンドスコアで表示)

Listening	6.5	Reading	6.0	Writing	6.5	Speaking	7.0	Overall Band Score	7.0
-----------	-----	---------	-----	---------	-----	----------	-----	--------------------	-----

<CEFRレベル>

<認定スコア目安>



Band	Linguistically demanding academic courses e.g. Medicine, Law, Linguistics, Journalism, Library Studies	Linguistically less demanding academic courses e.g. Agriculture, Pure Mathematics, Technology, Computer-based work, Telecommunications	Linguistically demanding training courses e.g. Air Traffic Control, Engineering, Pure/Applied Sciences, Industrial Safety	Linguistically less demanding training courses e.g. Animal Husbandry, Catering, Fire Services
9.0-7.5	Acceptable	Acceptable	Acceptable	Acceptable
7.0	Probably acceptable	Acceptable	Acceptable	Acceptable
6.5	English study needed	Probably acceptable	Acceptable	Acceptable
6.0	English study needed	English study needed	Probably acceptable	Acceptable
5.5	English study needed	English study needed	English study needed	Probably acceptable

※ 語彙レベルについては前述の〇〇ページ参照

■思考力・判断力・表現力とは

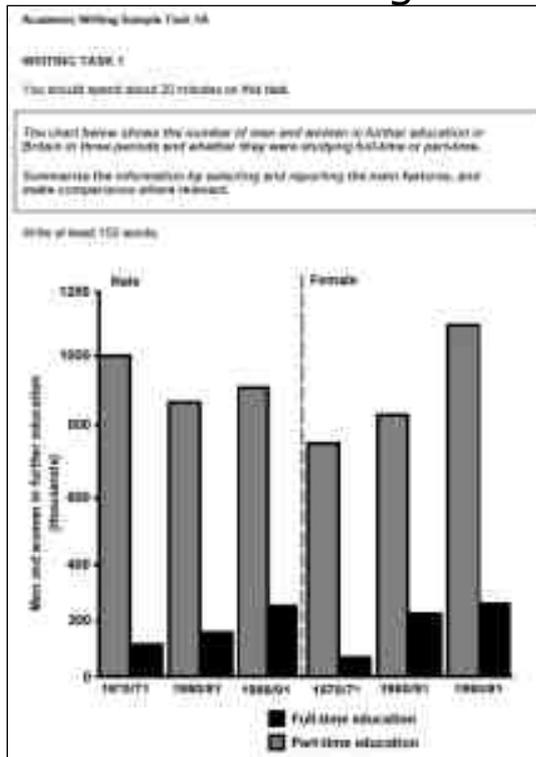
「知識・技能を活用して、自ら課題を発見し、その解決に向けて探求し、成果等を表現するために必要な思考力・判断力・表現力等の能力」

第21回高大接続特別部会配付資料  
(平成26年10月24日)より

- ※ 「教科を超える思考力・判断力・表現力」としては、たとえば以下のような力が挙げられる。
- ・言語に関する思考力・判断力・表現力(読解力、要約力、表現力、コミュニケーション力等を含む。)
  - ・数に関する思考力・判断力・表現力(統計的思考力、論理的思考力、図やグラフを描いたり読んだりする力等を含む。)
  - ・科学に関する思考力・判断力・表現力(モデルをつくらせて説明する力、計画を立てる力、抽象化する力、大ざっぱに推定する力等を含む。)
  - ・社会に関する思考力・判断力・表現力(合理的思考力、歴史や社会の問題を特定し、議論の焦点を定める力、矛盾点をあらわにする力等を含む。)
  - ・問題発見・解決力(答えのない問題に答えを見出す力、問題の構造を定義する力、問題解決の道筋を文脈に応じて定める力等を含む。)
  - ・情報活用力(情報を収集する力、情報を整理する力、情報を表現する力、情報を的確に伝達する力等を含む。)

IELTSのタスクでは一般的・アカデミックなトピックに対する4技能にわたる英語の運用能力を問うだけでなく、図やグラフを論理的に説明する能力や受験者自身の知識を活用しながら論理的に意見を述べる・議論をする能力が求められることから、「思考力・判断力・表現力」を評価するテストと言える。

## <Academic Writing Task 1>



グラフや図表の情報を読み取り分析する能力や、情報を比べながら特徴を論理的に述べる能力が求められる

61

## <Academic Writing Task 2>

**ACADEMIC WRITING SAMPLE TASK 2B**

You should spend about 40 minutes on this task.

Write about the following topic:

*The threat of nuclear weapons maintains world peace. Nuclear power provides cheap and clean energy.*

*The benefits of nuclear technology far outweigh the disadvantages.*

**To what extent do you agree or disagree?**

Give reasons for your answer and include any relevant examples from your knowledge or experience.

Write at least 250 words.

“The threat of nuclear weapons maintains world peace. Nuclear power provides cheap and clean energy. The benefits of nuclear technology far outweigh the disadvantages.”という社会的な問いについて、自らの知識や経験に照らし合わせながら意見と根拠を筋道を立てて考え、明確に述べる能力が求められる

62

<Academic Reading>

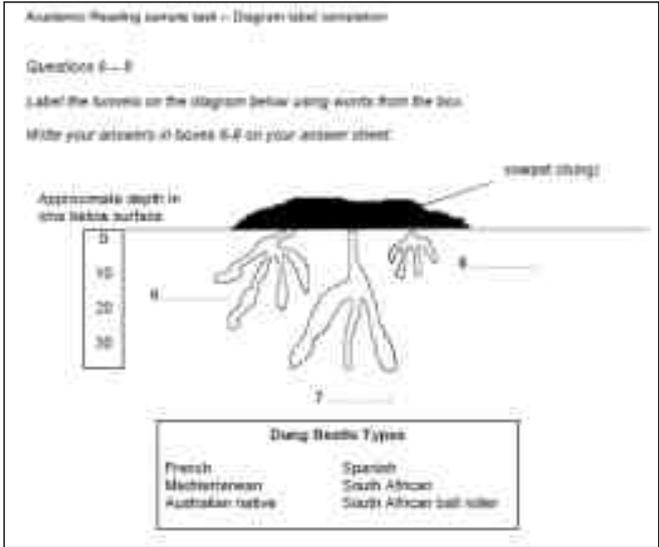
Academic Reading sample test - Diagram label completion

(Note: This is an extract from an Academic Reading passage on the subject of dung beetles. The text preceding this extract gave some background facts about dung beetles, and went on to describe a discovery by robbers who worked in Australia.)

Introducing dung beetles into a pasture is a simple process: approximately 1,000 beetles are released, a handful at a time, into each cow pats<sup>1</sup> in the cow pasture. The beetles immediately disperse beneath the pat, digging and tunnelling out, if they are unable to adapt to their new environment, some become a pest, and will continue part of the local ecology. In time they multiply and within three or four years the benefit to the pasture has returned.

Dung beetles work from the inside of the pat as they are disturbed from positions such as birds and flies. Most species burrow into the soil and leave dung in mounds directly underneath the pat, which are broken up and blown away. Some large species originating from Europe create tunnels to a depth of approximately 30 cm below the dung pat. These beetles create storage-shaped mound chambers along the tunnels. The shallowest tunnels belong to a much smaller Spanish species that leaves dung in chambers that hang like fans from the branches of a pat-pile. South African beetles dig narrow tunnels of approximately 20 cm below the surface of the pat. Some surface-dwelling beetles, including a South African species, eat partially-digested bits from the pat, which are either eaten and attached to the bases of grass.

For numerous dung beetle species, swarms and colonies, farmers require a variety of species with overlapping periods of activity. In the arid environment of the state of Victoria, the large French species (2.5 cm long), is confined with smaller (half the size), temperate-climate Spanish species. The farmer sees that to increase from the winter cold and produce only two or three generations of offspring from late spring until autumn. The latter, which multiply rapidly in early spring, produce two to five generations annually. The South African half-eating species, being a soil-dwelling beetle, prefer the climate of southern and coastal New South Wales, where it commonly works with the South African tunneling species. In warmer climates, more species are active for longer periods of the year.



科学的な内容の英文を読解する能力と共に、情報を整理しながら図表を完成させる能力が求められる

IELTS で測定される英語力と学習指導要領で設定されている目標ならびに指導内容との関連性について

IELTS は現在世界でもっとも受験されている、英語の運用能力を測るテストです。コミュニケーションに必要な4つのスキルをテストし、スキルごとの能力とともに、総合的な英語力も CEFR に根差した9段階のバンドスコア(1)で評価します。 <http://takeielts.britishcouncil.org/choose>

IELTS のテスト設計は「実際に英語を使用する状況で、英語の運用能力を測定する」という考えに根差したものであり、この考えを実践するために紙と鉛筆での筆記試験と対面式のスピーキングテストを行っております。これは、現在日本の教育現場で行われているテストならびに授業形式と親和性が高く、日本人にとって実力を発揮しやすい形式だといえます。学習指導要領「コミュニケーション英語」の中に明記されている、「生徒が情報や考えなどを理解したり伝えたりすることを実践するように具体的な言語の使用場面を設定して、言語活動を英語で行う。」という指針にも合致したものです。

この資料に関する問い合わせ先  
 ブリタッシュ・カウンシル  
 試験部 部長 安部智恵  
 E-mail: [info.yasuda@britishcouncil.or.jp](mailto:info.yasuda@britishcouncil.or.jp)  
 Tel: 03-3236-1900(直通)  
 ※この資料に含まれているデータは2014年と現在のものです。

# 特別会場受験団体受験実績校

## 【国立大学】

東京大学、京都大学、大阪大学、名古屋大学、九州大学、千葉大学  
お茶の水女子大学、埼玉大学、信州大学、金沢大学、広島大学、岡山大学、長崎大学、高知大学

## 【公立大学】

国際教養大学、首都大学東京、神戸市外国語大学、北九州市立大学、福岡女子大学

## 【私立大学】

早稲田大学、東京理科大学、国際基督教大学、学習院大学、明治大学、青山学院大学、立教大学、津田塾大学、東京女子大学、日本女子大学、獨協大学、桜美林大学、神田外語大学、東洋大学、大東文化大学、杏林大学、創価大学、関西大学、関西学院大学、同志社大学、立命館大学、龍谷大学、京都外国語大学、京都産業大学、関西外国語大学、同志社女子大学、西南学院大学、立命館アジア太平洋大学、金沢星稜大学

## 【その他】

東京都教育庁、大阪グローバル塾、大学コンソーシアム京都、郁文館グローバル高等学校、京都学園高等学校、日本外国語専門学校、ウィンチェスター・頌栄

# 【全員留学全員受験】

## 立教大学異文化コミュニケーション学部 青山学院大学地球社会共生学部



【自治体】

おおさかグローバル塾(選抜された約40名の高校生が受験)

東京都教育庁(教員140名が海外研修前に受験)



おおさかグローバル塾

大阪府国際化戦略実行委員会事務局

志村 和哉 事務局長

百村 崇次 次長

森脇 孝典子 プロジェクトリーダー

徹底した9カ月間の学びで  
英語力が伸び、意識が変わる

**大阪の高校生の海外留学を支援**  
大阪府国際化戦略実行委員会は、2017年12月大阪府の国際化戦略推進プロジェクト「オサカグローバル塾」を創設しました。このプロジェクトは、12月1日より、大阪府内の高校生の海外留学を支援する取組です。  
「海外には9カ月間の海外留学を1年単位で実施します。2017年12月、大阪府教育庁の国際化戦略推進実行委員会に設置された「海外留学推進委員会」が、海外留学推進の中心となり、大阪府内の高校生の海外留学を支援する取組です。2017年12月、大阪府教育庁の国際化戦略推進実行委員会に設置された「海外留学推進委員会」が、海外留学推進の中心となり、大阪府内の高校生の海外留学を支援する取組です。

**短期留学をきっかけに長期留学へ**  
「海外留学推進委員会」は、大阪府内の高校生の海外留学を支援する取組です。海外留学推進の中心となり、大阪府内の高校生の海外留学を支援する取組です。海外留学推進の中心となり、大阪府内の高校生の海外留学を支援する取組です。

**留学をきっかけに進路選択の目的意識が明確に**  
海外留学から帰国後、12月1日より大阪府内の高校生の海外留学を支援する取組です。

海外ではおもしろい経験もたくさん、英語力を飛躍的に伸ばしてきます。帰国後は、海外留学で培った英語力や異文化理解力が、日本の社会でも活躍の場を広げ、国際化社会で活躍する人材として活躍するようになります。  
また、海外留学で培った英語力や異文化理解力が、日本の社会でも活躍の場を広げ、国際化社会で活躍する人材として活躍するようになります。



おおさかグローバル塾

大阪府国際化戦略実行委員会事務局  
志村 和哉 事務局長  
百村 崇次 次長  
森脇 孝典子 プロジェクトリーダー

大阪府国際化戦略実行委員会事務局  
志村 和哉 事務局長  
百村 崇次 次長  
森脇 孝典子 プロジェクトリーダー

【グローバルを牽引する大学における入試要件化】

現在、全国約50大学にて採択。

【平成28年度東京大学推薦入試】

資格・検定試験の成績を配慮に入れる9学部全てにIELTS記載有

【平成27年度国際基督教大学一般入試B方式】

英語は二つの資格・検定試験のみ。  
IELTS 6.5が合格最低点。

【平成27年度の国家公務員総合職試験】

IELTS 5.5以上で英語試験加点

## 公開会場・特別会場 実施回数と予測

2014年度実  
施回数

年間220回  
※1月平均18回実施  
※東京会場は、月3回実施※  
公開:137回、特別:83回

- = 公開会場
- = 特別会場のみ
- = 今後実施予定



## 検 定 料

25,380円

受験者数、用途に応じて引き下  
げ検討

※教員割引制度(20,000円)実施中

71

## 大学入試に関する各資格・検定試験の特長



要件	説明
規模	日本で中高生が最も受験している資格・検定試験(英検)、大学受験用の最新のテスト(TEAP)、世界で最もポピュラーな英語能力判定テスト(IELTS)
内容・4技能	全て4技能対応。学習指導要領(英検)・アカデミック(英検・TEAP・IELTS)・留学目的(英検・IELTS)のすべてを網羅。
レベル	CEFRのA1からC2まで全領域をカバー。
スコア	この3テストの相互比較はもちろん、他の資格・検定試験と比較連動を可能にしたCSEに完全対応。一般入試でCSEを活用可能にするため各校既存入試試験との連動施策を計画中。
スピーキング	一方向スピーキング吹込方式でなく、グローバル人材の英語活用シーンに即した双方向コミュニケーションの能力測定(CBT化も計画中)。
受験機会	公開会場(400)・準会場(17000)とも日本全国で受験可能。CBTにより、年3回から年6回へ拡大(2015年度)、さらに受験機会を拡大予定(英検)。TEAP CBTも2016年度より実施予定。IELTSも全国の公開会場で年35回実施中。
大学入試での活用	英検: 400大学以上の試験免除、判定優遇、点数加点、出願優遇、出願条件 TEAP: 上智大学一般入試他、2014年度受験者数約10,000人。IELTS: ICU他、約50大学で既に入試活用

72

**英検**

英検

TEL: 03-3266-6560

<http://www.eiken.or.jp/eiken/>

**TEAP**

Test of English for Academic Purposes

TEL: 03-3266-6556

<http://www.eiken.or.jp/teap/>

**IELTS**

TEL: 03-3266-6121

<http://www.eiken.or.jp/ielts/>

